

令和5年度 韮崎市自主防災組織再編依頼書

【依頼書】

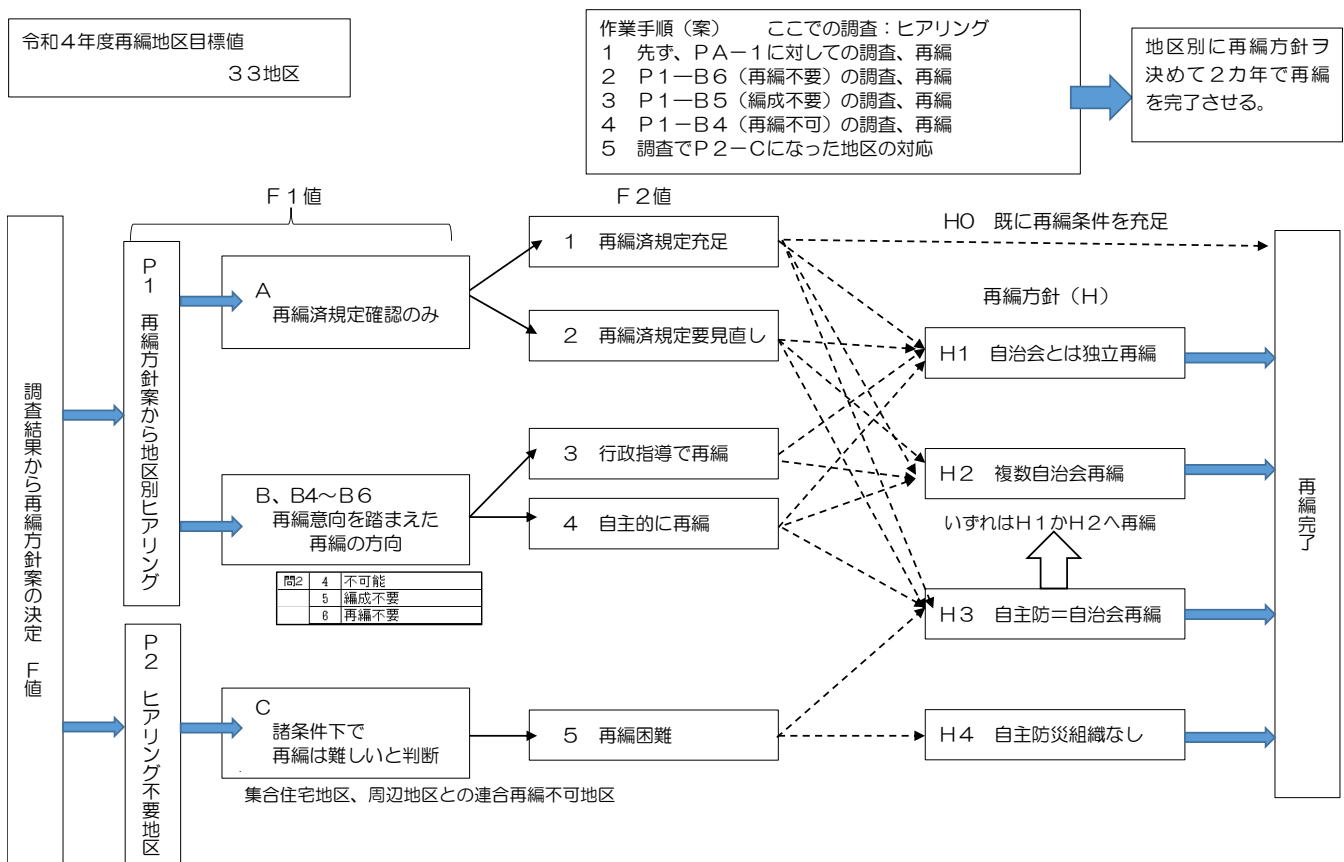
私たちは、突然に発生する大地震や、地球温暖化に伴う異常気象からの洪水や土石流などに備え、家庭内の自助力を高め、地区では共助力を高める必要があります。

そのため韮崎市では、東日本大震災を契機に地域防災計画を抜本的に見直し、最終目的を「いざという時に機能する自主防災組織づくり」と決めました。その手段として地区内に地域減災リーダーの育成を推進してきました。今、そのリーダー数に地区で差はあるものの、総数で第一目標を達成したことから、令和3年度に各地区の自主防災組織の実態調査を実施し、その結果を踏まえ、令和4～6年度にかけ市内全地区の自主防災組織の再編を行います。

地区の役員と自主防災会の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

韮崎市総務課

【調査結果からの再編方針】



【手順と再編方針の説明】

手順1 別表の再編方針は、あくまでも調査結果を踏まえた暫定案です。市では、対象地区を定めて順次説明会を開催し、併せて地区の個別ヒアリングを行います。

手順2-1：地区内で自主協議すると決めた地区は、期日までに、F1値、F2値、H値（再編方針）を決め、別紙で市総務課危機管理担当に提出していただきます。

手順2-2：再編に市の指導を求める地区は、市が個々に対応します。

（注1） 地域減災リーダーがいない地区・少ない地区は、本年度も育成研修を実施しますので、区民を推薦して受講させてください。

（注2） お問い合わせは、市総務課危機管理担当までご連絡ください。

電話22-1111（代） 内線339

【町別再編方針（案）】

藤井地区の調査結果です。他地区については今後実施する説明会で配布します。

韮崎市 自主防災組織再編に関する調査結果からの再編方針												
	町名	方針記号→	問1	問2	問5	分析1		参考(令和3年度)			分析2	再編方針
		↓ 地区名	A	B	C	D	F1	組数	世帯数	リーダー数	F2	H
1	藤井町	絵見堂	1	2	2	2	P1-B	5	97	4		
2		鳥居						8	70	7		
3		駒井	1	2	2	2	P1-B	7	123	4		
4		上野	1	2	1	2	P1-B	6	67	1		
5		坂井	1	6	4	4	P1-B6	13	130	4		
6		北下條	1	2	2	2	P1-B	9	158	11		
7		南下條	1	4	2	4	P1-B4	7	117	5		
8		相埜	1	2	1	2	P1-B	16	200	2		
9		蔵の前	1	3	1	2	P1-B	6	143	1		
10		道下	1	4	1	4	P1-B4	3	25	2		
11		北下條団地	1	2	3	2	P1-B	17	123	6		
12		オンコーポラス藤井住宅	1	3	1	2	P1-B	8	74	2		

【再編条件】 組織規定が、以下の3点を充足することが求められます。

- ① 自主防災組織の役員任期が原則5年
- ② 役員に1名以上の地域減災リーダーが就任
- ③ 組織の班構成が「ほしひじきほし」（韮崎市地区防災計画に整合）

ほしひじきほし：本部班、施設管理班、被災者管理班、情報班、救護衛生班、保安警護班、食糧物資班

提出資料

提出期限：令和 年 月 日

提出先：韮崎市総務課危機管理担当

基本 情報 記入 欄	地区名	
	代表者名・連絡先	TEL
	代表者肩書き ※	地区長・自主防災会長・()
	市が示したF1値 ※	P1-A1・P1-A2 P1-B4・P1-B5・P1-B6・P1-C
	F2値	
決定 情報 記入 欄	決定日	令和 年 月 日
	H値（再編パターン）※	H0・H1・H2・H3 H4（市が記入）
	提出日	令和 年 月 日
	市への連絡事項	

※は○印で選択可能。()内は自由記述。